

事業報告書	
医療法人番号	A72
報告期間	自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日
1 事業報告書の概要	
(1) 名称	医療法人 豊和会
分類①	社団 (出資持分あり)
分類②	出資額限度法人
分類③	基金制度不採用
(2) 事務所の所在地	三重県
	都道府県
	市区町村
	町名・番地
	建物名
	阿見町鶴方255番地9
(3) 設立認可年月日	従たる事務所の記載はこちら 平成7年6月27日
(4) 設立登記年月日	平成7年8月1日
(5) 理事長の氏名	和田 邦孝
	役員及び評議員の人数
	10名
	役員及び評議員
	記載はこちら
2 事業の概要	
(1-1) 本来業務 (病院、診療所)	記載はこちら
(1-2) 本来業務 (介護老人保健施設、介護医療院)	記載はこちら
(2) 附帯業務	記載はこちら
(3) 収益業務	記載はこちら
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら
(7) 当該会計年度内に開設 (許可を含む) した主要な施設	記載はこちら
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら
(9) その他	記載はこちら
	分類①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当するものをリストから選択すること。(会計年度内に変更があった場合は変更後。) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。 全ての指定内容について記載しても差し支えない。
	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療料の新設又は廃止等を記載する。(任意)

受付 第 号
-4,6,20
医療保健部

事業報告書

1-(5) 役員及び評議員

役職	姓	名	備考
理事	和田	邦孝	理事長
理事	和田	弘	会長・豊和病院院長
理事	和田	美紀子	本部事務
理事	和田	英孝	本部事務
理事	坂倉	照好	介護老人保健施設 鳥羽豊和苑施設長
理事	杉田	一之	介護老人保健施設 志摩豊和苑施設長
理事	中山	勇	本部事務
理事	柴原	美鈴	本部事務
理事	山本	真吾	本部事務
監事	丹羽	喜裕	税理士法人 ウィン 所長

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

事業報告書

2-(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)			
種類又は事業名	委託管理	実施場所	備考
訪問看護ステーション 豊和		三重県志摩市阿児町鷺方2555-1	
グループホーム やまもも		三重県志摩市阿児町国府1061-153	
グループホーム 第2 やまもも		三重県志摩市阿児町鷺方2555-9	
グループホーム あらしま		三重県鳥羽市安楽島町字高山1075-29	
鳥羽豊和苑在宅介護支援センター	鳥羽市から委託を受けて管理	三重県鳥羽市安楽島町字腰掛1045-77	
デイサービスセンター あらしま		三重県鳥羽市安楽島町字高山1075-29	
デイサービスセンター 答志島		三重県鳥羽市答志町字大畑895	
鳥羽豊和苑居宅介護支援事業所		三重県鳥羽市安楽島町字腰掛1045-77	
居宅介護支援事業所 豊和		三重県志摩市阿児町鷺方2555-1	
介護付有料老人ホーム ふれあいの森		三重県志摩市阿児町鷺方2555-1	
ヘルパーステーション 豊和		三重県志摩市阿児町鷺方2555-1	
デイサービスセンター 豊和		三重県志摩市阿児町鷺方2555-1	
福祉用具貸与・特定福祉用具販売事業所 介護と福祉のお店 (ほうわ)		三重県志摩市阿児町鷺方2555-1	
訪問看護ステーション 豊和 鳥羽サテライト		三重県鳥羽市大明西町1-1	
訪問リハビリテーション事業所 志摩豊和苑		三重県志摩市阿児町国府1061-152	
訪問リハビリテーション事業所 鳥羽豊和苑		三重県鳥羽市安楽島町字腰掛1045-77	
運動器の機能向上事業	志摩市から委託を受けて管理	三重県志摩市阿児町国府1061-152	介護保険法にいう地域支援事業
栄養改善事業	志摩市から委託を受けて管理	三重県志摩市阿児町国府1061-152	介護保険法にいう地域支援事業
口腔機能の向上事業	志摩市から委託を受けて管理	三重県志摩市阿児町国府1061-152	介護保険法にいう地域支援事業
介護予防支援事業	志摩市から委託を受けて管理	三重県志摩市阿児町鷺方2555-1	介護保険法にいう地域支援事業
介護予防支援事業	鳥羽市から委託を受けて管理	三重県鳥羽市安楽島町字腰掛1045-77	介護保険法にいう地域支援事業
転倒骨折予防教室事業	鳥羽市から委託を受けて管理	三重県鳥羽市安楽島町字腰掛1045-77	介護保険法にいう地域支援事業

家族介護教室事業	鳥羽市から委託を受けて管理	三重県鳥羽市安楽島町字腰掛1045-77	介護保険法にいう保健福祉事業
介護予防支援事業	伊勢市から委託を受けて管理	三重県志摩市阿児町鞆方2555-1	介護保険法にいう地域支援事業
介護予防支援事業	伊勢市から委託を受けて管理	三重県鳥羽市安楽島町字腰掛1045-77	介護保険法にいう地域支援事業

様式第三号

法人名 医療法人 豊和会

※医療法人整理番号

所在地 三重県志摩市阿児町鵜方2555番地9

財 産 目 録
(平成 4年 3月31日現在)

1. 資 産 額	3,186,420 千円
2. 負 債 額	1,702,616 千円
3. 純 資 産 額	1,483,804 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,212,788
B 固 定 資 産	1,973,631
C 資 産 合 計 (A+B)	3,186,420
D 負 債 合 計	1,702,616
E 純 資 産 (C-D)	1,483,804

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

貸借対照表
現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	1,212,788	I 流動負債	209,075
現金及び預金	785,780	支払手形	0
事業未収金	400,849	買掛金	7,649
有価証券	0	短期借入金	0
たな卸資産	19,111	未払金	186,791
前渡金	0	未払費用	0
前払費用	679	未払法人税等	0
その他の流動資産	6,367	未払消費税等	2,141
		前受金	0
		預り金	10,985
		前受収益	0
		その他引当金	0
		その他の流動負債	1,507
II 固定資産	1,973,631	II 固定負債	1,493,540
1 有形固定資産	1,915,033	医療機関債	0
建物	1,081,121	長期借入金	1,441,880
構築物	9,914	繰延税金負債	0
医療用器械備品	0	その他引当金	0
その他の器械備品	5,246	その他の固定負債	51,660
車両及び船舶	584		
土地	758,051		
建設仮勘定	0		
その他の有形固定資産	60,114		
		負債合計	1,702,616
		純資産の部	
		科目	金額
2 無形固定資産	4,948	I 出資金	49,700
借地権	1,742	II 積立金	1,434,104
ソフトウェア	2,349	代替基金	0
その他の無形固定資産	855	繰越利益積立金	1,434,104
3 その他の資産	53,650	その他積立金	0
有価証券	270	III 評価・換算差額等	0
保有医療機関債	0	その他有価証券評価差額金	0
その他長期貸付金	0	繰延ヘッジ損益	0
役員等長期貸付金	0		
長期前払費用	1,397		
繰延税金資産	0		
その他の固定資産	51,983		
		純資産合計	1,483,804
資産合計	3,186,420	負債・純資産合計	3,186,420

(注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。

法人名 医療法人 豊和会
 所在地 三重県志摩市阿児町鶴方2555番地9

医療法人番号	
--------	--

損 益 計 算 書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I	事業損益		
A	本来業務事業損益		
	1 事業収益		1,940,011
	2 事業費用		
	(1) 事業費	1,665,966	
	(2) 本部費	196,602	1,862,568
	本来業務事業利益		77,443
B	附帯業務事業損益		
	1 事業収益		698,032
	2 事業費用		643,546
	附帯業務事業利益		54,486
C	収益業務事業損益		
	1 事業収益		0
	2 事業費用		0
	収益業務事業利益		0
	事業利益		131,929
II	事業外収益		
	受取利息	18	
	その他の事業外収益	48,249	48,267
III	事業外費用		
	支払利息	14,400	
	その他の事業外費用	18,512	32,912
	経常利益		147,284
IV	特別利益		
	固定資産売却益	0	
	その他の特別利益	0	0
V	特別損失		
	固定資産売却損	0	
	その他の特別損失	127	127
	税引前当期純利益		147,157
	法人税・住民税及び事業税	47,939	
	法人税等調整額	0	47,939
	当期純利益		99,218

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること（自動表示）。
 2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。
 3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。
 リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

様式5

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--	--

法人名 医療法人 豊和会
 所在地 三重県志摩市阿児町鷺方2555番地9

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監事監査報告書

医療法人 豊和会
理事長 和田 邦孝 殿

私(注1)は、医療法人豊和会の令和3会計年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書(注2)の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款(寄附行為)に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款(寄附行為)に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款(寄附行為)に違反する重大な事実は認められません。

令和4年 6月 1日
医療法人 豊和会
監事 丹羽 喜裕

(注1) 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

(注2) 関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 継続事業の前提に関する事項

2 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

3 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

4 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、法人税法に規定する法定繰入率により計算した回収不能見込額を計上しております。

当期減少額（その他）欄記載の金額は前期計上した金額の洗替法による戻入額を計上しております。

5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式を採用しております。

6 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

7 重要な会計方針を変更した旨等

該当なし

8 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金の状況に関する事項

該当なし

9 担保に供されている資産に関する事項

該当なし

10 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業 内容	関係事業者との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

取引条件及び取引条件の決定方針等

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との関係	取引の内 容	取引金額(千円)	科目	期末残高 (千円)

取引条件及び取引条件の決定方針等

11 重要な偶発債務に関する事項

該当なし

12 重要な後発事象に関する事項

該当なし

13 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

(該当する事項がない項目については、項目の掲記を省略することができる。)

様式第四号

法人名 医療法人 豊和会

所在地 三重県志摩市阿児町鵜方2.5.5番地9

※医療法人整理番号

純資産変動計算書
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位:千円)

	基金 (又は出資金)	積立金				評価・換算差額等			純資産合計
		代替基金	〇〇積立金	繰越利益積立金	積立金合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 益	評価・換算 差額等合計	
令和3年3月31日 残高	49,700	0	0	1,334,886	1,334,886	0	0	0	1,384,586
会計年度中の変動額									
当期純利益			99,218	99,218	99,218				99,218
.....									
会計年度中の変動額合計		0	0	99,218	99,218	0	0	0	99,218
令和4年3月31日 残高	49,700	0	0	1,434,104	1,434,104	0	0	0	1,483,804

- 純資産の変動事由及び金額の掲載は、概ね貸借対照表における記載の順序によること。
- 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、前会計年度末残高、会計年度中の変動額及び会計年度末残高に区分して記載することができる。この場合は、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。
- 積立金及び純資産の各合計欄の記載は省略することができる。

様式第五号

法人名 医療法人 豊和会

※医療法人整理番号

所在地 三重県志摩市阿児町鷺方2555番地9

有形固定資産等明細表

資産の種類	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)	当期末減価償却累計額又は償却累計額 (千円)	当期償却額 (千円)	差引 当期末残高 (千円)	
有形固定資産	建物	2,178,607	0	0	2,178,607	1,179,985	54,140	998,622
	建物附属設備	1,327,181	1,050	0	1,328,231	1,245,732	21,389	82,498
	構築物	152,924	0	0	152,924	143,010	2,024	9,914
	その他の器械備品	222,875	300	60,964	162,210	156,964	3,306	5,246
	車両及び船舶	1,671	0	0	1,671	1,086	584	584
	一括償却資産	4,346	0	0	4,346	3,545	1,448	800
	土地	758,051	0	0	758,051	0	0	758,051
	リース資産	124,415	7,980	0	132,395	73,080	14,294	59,314
	計	4,770,070	9,330	60,964	4,718,435	2,803,402	97,185	1,915,029
無形固定資産	借地権	1,742	0	0	1,742	0	0	1,742
	ソフトウェア	3,946	2,097	0	6,043	3,694	419	2,349
	電話加入権	855	0	0	855	0	0	855
	計	2,181	2,097	0	8,640	3,694	419	4,946
その他の資産	投資有価証券	270	0	0	270	0	0	270
	保険積立金	33,851	6,372	0	40,223	0	0	40,223
	敷金	1,044	0	0	1,044	0	0	1,044
	長期前払費用	2,317	0	920	1,397	0	0	1,397
	預託金	61	0	19	42	0	0	42
	その他の固定資産	7,441	0	0	7,441	0	0	7,441
	繰延消費税等	3,859	978	0	4,837	1,605	1,605	3,232
計	48,843	7,350	939	55,254	1,605	1,605	53,649	

1. 有形固定資産、無形固定資産及びその他の資産について、貸借対照表に掲げられている科目の区分により記載すること。

2. 「前期末残高」、「当期増加額」、「当期減少額」及び「当期末残高」の欄は、当該資産の取得原価によって記載すること。

3. 当期末残高から減価償却累計額又は償却累計額を控除した残高を、「差引当期末残高」の欄に記載すること。
4. 合併、贈与、災害による廃棄、滅失等の特殊な事由で増加若しくは減少があった場合又は同一の種類のものについて資産の総額の1%を超える額の増加は、その事由を欄外に記載すること。若しくは減少があった場合（ただし、建設仮勘定の減少のうち各資産科目への振替によるものは除く。）
5. 特別の法律の規定により資産の再評価が行われた場合その他特別の事由により取得原価の修正が行われた場合には、当該再評価差額等については、「当期増加額」又は「当期減少額」の欄に内書（括弧書）として記載し、その増減の事由を欄外に記載すること。
6. 有形固定資産又は無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下である場合又は有形固定資産及び無形固定資産の当該会計年度におけるそれぞれの増加額及び減少額がいずれも当該会計年度末における有形固定資産又は無形固定資産の総額の5%以下である場合には、有形固定資産又は無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略することができる。なお、記載を省略した場合には、その旨注記すること。

法人名 医療法人 豊和会
 所在地 三重県志摩市阿児町鵜方2555番地9

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

引 当 金 明 細 表

区 分	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (目的使用) (千円)	当期減少額 (その他) (千円)	当期末残高 (千円)
貸倒引当金	2,433,359	2,433,258	0	2,433,359	2,433,258

1. 前期末及び当期末貸借対照表に計上されている引当金について、設定目的ごとの科目の区分により記載すること。
2. 「当期減少額」の欄のうち「目的使用」の欄には、各引当金の設定目的である支出又は事実の発生があったことによる取崩額を記載すること。
3. 「当期減少額」の欄のうち「その他」の欄には、目的使用以外の理由による減少額を記載し、減少の理由を注記すること。

様式第七号

法人名 医療法人 豊和会

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

所在地 三重県志摩市阿児町鵜方2555番地9

借入金等明細表

区 分	前 期 末 残 高 (千円)	当 期 末 残 高 (千円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	250,000	0	1.2375	—
1年以内に返済予定の 長期借入金				—
長期借入金（1年以内に 返済予定のものを除く。）	1,381,365	1,441,880	0.81	—
その他の有利子負債	0			
合 計	1,631,365	1,441,880	—	—

1. 短期借入金、長期借入金（貸借対照表において流動負債として掲げられているものを含む。以下同じ。）及び金利の負担を伴うその他の負債（以下「その他の有利子負債」という。）について記載すること。
2. 重要な借入金で無利息又は特別の条件による利率が約定されているものがある場合には、その内容を欄外に記載すること。
3. 「その他の有利子負債」の欄は、その種類ごとにその内容を示したうえで記載すること。
4. 「平均利率」の欄には、加重平均利率を記載すること。
5. 長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く。）及びその他の有利子負債については、貸借対照表日後5年内における1年ごとの返済予定額の総額を注記すること。

様式第八号

法人名 医療法人 豊和会
 所在地 三重県志摩市阿児町鶴方2555番地9

※医療法人整理番号

有 価 証 券 明 細 表

【債券】

銘 柄	券 面 総 額 (千円)	貸借対照表価額 (千円)
計		

【その他】

種 類 及 び 銘 柄	口 数 等	貸借対照表価額 (千円)
株式会社T&Dホールディングス	200	270,000
計	200	270,000

1. 貸借対照表の流動資産及びその他の資産に計上されている有価証券について記載すること。
2. 流動資産に計上した有価証券とその他の資産に計上した有価証券を区分し、さらに満期保有目的の債券及びその他有価証券に区分して記載すること。
3. 銘柄別による有価証券の貸借対照表価額が医療法人の純資産額の1%以下である場合には、当該有価証券に関する記載を省略することができる。
4. 「その他」の欄には有価証券の種類（金融商品取引法第2条第1項各号に掲げる種類をいう。）に区分して記載すること。

様式第九の一号

法人名 医療法人 豊和会

※医療法人整理番号

所在地 三重県志摩市阿児町鶴方2555番地9

事業費用明細表

(単位：千円)

区 分	本来業務事業費用			附帯業務 事業費用	収益業務 事業費用	合 計
	事業費	本部費	計			
材料費	59,236	98	59,334	53,591	0	112,925
給与費	1,111,009	134,910	1,245,919	422,074	0	1,667,993
委託費	196,115	2,277	198,392	46,637	0	245,029
経費	154,098	45,492	199,590	41,882	0	241,472
売上原価	0	0	0	0	0	0
その他の事業費用	145,507	13,826	159,333	79,362	0	238,695
計	1,665,965	196,603	1,862,568	643,546	0	2,506,114

1. 売上原価には、当該医療法人の開設する病院等の業務に附随して行われるもの（売店等）及び収益業務のうち商品の仕入れ又は製品の製造を伴う業務について記載すること。
2. 中区分科目には、それぞれ細区分を設け、売上原価については、商品（又は製品）期首たな卸高、当期商品仕入高（又は当期製品製造原価）、商品（又は製品）期末たな卸高を、材料費、給与費、委託費、経費及びその他の費用については、その内訳を示す費目を記載する様式によることもできる。
3. その他の事業費用には、研修費のように材料費、給与費、委託費及び経費の二つ以上の中区分に係る複合費として整理した費目を記載する。

様式第九の二号

法人名 医療法人 豊和会

※医療法人整理番号

所在地 三重県志摩市阿児町鶴方2555番地9

事業費用明細表
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 材料費		
材料費	112,930	
計	112,930	112,930
II 給与費		
給料費	1,667,997	
計	1,667,997	1,667,997
III 委託費		
検査委託費	5,190	
給食委託費	178,088	
寝具委託費	41,595	
清掃委託費	9,073	
保守委託費	10,985	
その他委託費	101	
計	245,032	245,032
IV 経費		
設備関係費	186,135	
経費	241,475	
控除対象外消費税等	52,074	
本部費	0	
計	479,684	479,684
V 売上原価		
商品(又は製品)期首たな卸高	0	
当期商品仕入高(又は当期製品製造原価)	0	
商品(又は製品)期末たな卸高	0	0
VI その他の事業費用		
研修費	469	
計	469	469
事業費用計		2,506,112

1. 売上原価には、当該医療法人の開設する病院等の業務に附随して行われるもの(売店等)及び収益業務のうち商品の仕入れ又は製品の製造を伴う業務について記載すること。
2. IからVIの中区分科目は、省略する様式によることもできる。
3. その他の事業費用には、研修費のように材料費、給与費、委託費及び経費の二つ以上の中区分に係る複合費として整理した費目を記載する。

監事監査報告書

医療法人 豊和会
理事長 和田 邦孝 殿

私(注1)は、医療法人豊和会の令和3会計年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書(注2)の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款(寄附行為)に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款(寄附行為)に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款(寄附行為)に違反する重大な事実は認められません。

令和4年 6月7日
医療法人 豊和会
監事 丹羽 喜裕

(注1) 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

(注2) 関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。